

Case : 115

ベッドの柵（サイドレール）に手押しハンドルが引っかかり、動けなくなる

場面の説明

ベッド付近で車いすの方向転換をした際に、手押しハンドルがベッドの柵（サイドレール）に引っかかって動けなくなりました



利用シーン	 移動
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台付属品
分類コード	181227 (ベッド用サイド・レール, ベッド固定式起き上がり手すり)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

ベッドの高さや車いすの形状などの条件が、悪い状況で重なることで起こってしまう事例です。車いすをこぐことで簡単に脱出できることもありますが、強固に挟まってしまい抜け出すことが困難な場合もあります。製品の組み合わせによっては、このような事例が発生する場合がありますので、一度確認しておくの良いのではないのでしょうか。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：介助ハンドルが引っかかることを認識していなかった
- 人：狭い空間で方向転換をした
- 環境：方向転換をするための十分な場所がなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 115

ベッドの柵（サイドレール）に手押しハンドルが引っかかり、動けなくなる

事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ベッド付近で車いすの方向転換をした際に、手押しハンドルがベッドの柵（サイドレール）に引っかかって動けなくなってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ